

第1回越前町立学校再編準備委員会（朝日小学校・常磐小学校）

議事録

日 時 令和6年2月29日（木）
午後6時56分～8時
場 所 越前町生涯学習センター
2階会議室

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 教育長あいさつ

4. 自己紹介

5. 委員長及び副委員長の選出について

委員長に孝久幸一委員（朝日地区区長会長）、副委員長に長谷川恭太委員（朝日小学校PTA代表）及び爲國孝洋（常磐小学校PTA代表）を選出。

委員長あいさつ

6. 協議事項

（1）越前町小中学校再編に係る経過及び児童数の推移と推計について

委員長	ただ今、事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。 （質疑・意見なし） ないようですので、次の議題に移ります。
-----	--

（2）準備委員会の組織（案）について

委員長	ただ今、事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。
-----	--

委員	各部会には、今日の委員も参加して部会を構成するのですか。
----	------------------------------

事務局 PTA 部会のみ PTA 役員の方に入ってください予定ですが、その他の委員につきましても、本委員会のみ出席となります。

委員長 その他、ありませんか。
(質疑・意見なし)
ないようですので、準備委員会の組織については、この案のとおり進めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
それでは次の議題に移ります。

(3) 朝日小学校と常磐小学校の再編方針(案)について

委員長 ただ今、事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。

委員 校名など基本的事項については朝日小を基本とするとありますが、校歌、校章なども朝日小を基本とするということですか。

事務局 後ほど議論する予定でしたが、基本的事項については、校名、校歌、校章などを考えております。今日はこちらから案を出しておりますが、皆さまのご意見を伺いたいと思っております。

委員 常磐地区からすると吸収される感じで少し抵抗があると思います。ただ、規模や校舎が同じ朝日地区と考えるとやむを得ない感じもしますが、区民の思いは校歌や校章にあると分かっていたかかないと、すんなり朝日小のものでいいですとならないと思う。反対するつもりではないが、思いを分かっていたら、決めていただくとありがたいと思います。

事務局 朝日小も常磐小もお互い歴史と伝統のある学校でありますので、今一つの学校にするという中で安易に朝日小のものでとは考えておりません。今校名を変えようと思うとかなりの時間がかかりますが、ここで朝日小にしますとは言いませんので、皆様のご理解をいただきながら、納得の上で決めていただければ良いと考えております。

委員 常磐地区は説明会などこれまでの開催回数のおり熱い地区ですので、万が一この目標を越えた場合はどうなるのですか。

事務局	<p>今まで十分に議論を重ね意見を聞きながら進めてきたところです。その上で令和7年4月という決定をしておりますので、それに遅れることなく取り組んでいきたいと考えております。</p>
委員	<p>遅れることは想定していないということですか。</p>
事務局	<p>遅れないように進めたいと思います。</p>
委員長	<p>その他、ありませんか。 (質疑・意見なし) ないようですので、この基本方針をもって今後進めていくということでもよろしいでしょうかね。 それではこの案でいきますので、よろしくお願いします。 次の議題に移ります。</p>

(4) 委員会、各部会の検討スケジュール（案）について

委員長	<p>ただ今、事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。 (質疑・意見なし) ないようですので、このスケジュール案に従って進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>スケジュールについてご了解をいただきましたが、検討事項にある校名、校章、校歌は今回の委員会で決める内容となっております。ただ、先ほどのご意見等もありましたので、今ここで意見をいただいても結構ですし、持ち帰って次で検討していただいてもよいと思っておりますが、どのようにしたらよいでしょうか。ご意見を伺いたいと思うのですが。</p>
委員	<p>先ほど常磐地区からの意見はありましたが、あと何年後かに糸生小と一緒にするのであれば、今校名などを変えたらまたその時に変えなければならないという問題が起きるのではないのでしょうか。常磐地区の意見も分かりますが、今回変えることは現実難しく、教育委員会の案でいくべきではないかと思えます。次回話し合うのではなくて、常磐小があったんだということを気持ちの中に含めながら、今後色々なことを決めていければ良いと思えます。</p>

事務局 ご意見のとおり、常磐小のことまた朝日小のことを思いながら準備委員会を進めていきたいと思えます。その中でまた思いついたことがあれば何らかの形で取り入れることも出来ると思えます。学校の規模、将来の糸生小との再編もありますので、この案を基本として進めていくことをご了解いただければありがたいと思えます。

委員長 朝日小とか常磐小とかではなくて、越前町の子どもさんにとって何が大事かという中身だと個人的には思っております。これが現実だと思えます。基本的には朝日小ということで、今後よっぽどのことがあるれば将来の糸生小とのことも考えてどうあるべきか検討すべきで、当面はこれに沿っていかないと進まないと思えます。どうですかね。よろしいですかね。

委員 常磐小の建物や敷地など今後の活用は決まっているのですか。また、歴史的資料の保存とはどういうお考えがあるのかあれば教えてください。

事務局 跡地利用につきましては、別に検討委員会を立ち上げて検討していきたいと考えています。歴史的資料保存については、今学校にある歴史的な資料を朝日小などでどう保存していくか協議してくこととなります。

委員 当の子どもさんにどこまで話しているか分かりませんが、話を聞く予定などあるのですか。保育所で言うとあさひ保育所の人数が多いので朝日小に集まってくると溶け込みにくいと思えます。朝日小と常磐小の問題では、圧倒的に朝日小が多いので保育園のときは一緒だったけど何年も経つと溶け込みにくいと思うので、再編するしないは大人の仕事だが、その子どものケアを考えていただきたいと思えます。質問というより思いでした。

事務局 現在も行っていますが、令和7年4月に向けまして子どもたちがスムーズに親しめるよう今年1年、回数を増やしながら進めていきたいと考えております。

委員 3点ほどお願いがあります。1つ目は、令和6年4月に常磐小から朝日小へ移る児童がいます。これが良い悪いということではないが、これから1年かけて準備する子どもと、いきなり朝日小へ移る子どもがいるということで、是非4月に変わる子どもについてもしっかりと学校のフォローをお願いしたい。2つ目は、これから1年かけて朝日小へ移る準備をするわけですが、それに関わってくださる教員の数を極端に減らさないで欲しい。しっかりと送り出せる体制を作っていただきたい。そのために我々地域も協力させて

いただきたいと思いますので、子どもの数が減ったから安易に先生の数を減らすなどせずに、きちんと配慮して欲しいと思います。3つ目は、地域にとって常磐小が無くなることはものすごく大きな出来事になります。地域が関わっているイベントもあるので、それが今年最後となるので精一杯の協力はしたいと思いますし、地域として何か残したいという思いもあります。どのような形になるか今はわかりませんが、閉校準備委員会を地域で新たに作って1年かけて活動したいと考えています。その活動に対して町行政側もご協力をいただきたいと思いますということです。

事務局

まずは令和6年から移る子どもたちも、残る子どもたちに対しても、細かく配慮しながら進めていきます。また、送り出せる体制と受け入れる体制も整え、4月には違和感なく安心して一つの学校の児童となれるよう体制づくりを考えております。複式学級が2つのみの学校になってしまいますが、町独自の講師など考えていきますのでご理解いただきたいと思います。常磐小が閉校となる大きな節目という地域にとって大きな問題ですが、地域でも考えていただけるというありがたいご意見もいただきましたので、町長にも相談し出来る限りのバックアップをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

7. その他

特になし

委員長

協議事項は全て終わりましたが、せっかくの機会ですので総括して何かご質問あればお伺いします。

委員

これから1年かけて再編のスケジュールが組まれたわけですが、朝日小の児童や保護者から見ればあまり抵抗はないと思います。常磐地区では、11回延べ152名が参加して懇談会などを行っているということで、常磐小の児童、保護者の方々に反対されている割合は実際多いのでしょうか。

事務局

回数の多さを見ていただければ分かると思いますが、常磐地区の方々は小学校を本当に大事に考えていておりました。小規模校のメリットもある中で、大きい学校へ行くことへの説明をしながら進めて参りました。最後には反対という声もあるということをお忘れしないで欲しいという声もいただいております。そのような意見もあったのだと忘れずに肝に銘じて慎重に進めていきたいと思ひ、今日の開催に至ったところであります。

委員

朝日小へ移ることへの不安や喜びはたくさんあると思います。小学校でもその点は考えて進めていきたいと思ひます。現在既に色々な交流活動が

行われているわけですが、常磐小の児童が喜んで交流している姿が見受けられ、子どもたちの繋がりの中で学校生活を楽しんでいるのだなと感じておりますので、それを大切にしていきたいと思っております。例えば1年生から6年生まで縦割りの活動を行っております。学級では20人から30人の児童がいるわけですが、その中でグループ活動を行ったり、全体の中で意見を述べたり、時には自分で考えたりしておりますので、常磐小のお子さんが、学校生活が楽しいなと思えるような活動をしっかりと行っていきたくて考えておりますので、よろしくお願ひします。

委員

これから色々決まってくる中でお願ひですが、子どもたちへの支援は、この委員会が終わる再編までではなく、再編後もしばらくは不安も残ったり、時間のかかる子どもいると思っておりますので入った後のこともしっかりと願ひしたい。また、スケジュールの中で保護者が入る PTA 部会などがありますが、どの程度関わっていくのか教えていただきたい。通常2年かけて取り組むと聞いていますが、今回時間がない中で委員会も5回程度でいいのかと疑問に思うところもあります。保護者の観点から具体的に決めていく部会のほうも見えるようになるとありがたいと思ひます。

事務局

来年4月が終わりではなく、再編後も子どもたちを見守ってまいりますのでよろしくお願ひします。スケジュールについては厳しくなっておりますが、再編に係る職員を増員するなどしてそれぞれの準備委員会に対応できるよう進めてまいりますので、ご理解いただきたいと思ひます。

委員長

どうでしょうか。他に何かありませんか。
ないようでしたら、進行を事務局にお返ししたいと思ひます。

8. 閉会

副委員長あいさつ

出席委員 14名

欠席委員 なし

事務局 教育長、教育委員会事務局長、学校教育課長、学校教育課職員2名